

(3) 九州工業大学大学院情報工学府学修細則

〔平成 3 年 4 月 1 日
九工大情報工学府細則第 5 号〕

最終改正 平成 28 年 2 月 29 日

(目的)

第1条 この細則は、九州工業大学学則（平成19年九工大学則第1号。以下「学則」という。）の規定に基づき、九州工業大学大学院情報工学府（以下「学府」という。）の授業科目、単位数及び履修方法等について、必要な事項を定めることを目的とする。

(授業科目及び単位数)

第2条 学府における各専攻の授業科目及び単位数は、別表1のとおりとする。

(1 単位あたりの授業時間)

第2条の2 授業科目の1単位あたりの授業時間は、次の基準によるものとする。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間
- (2) 実験、実習及び実技については、30時間から45時間

2 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち2以上の方法の併用により行う場合は、その組み合わせに応じ、前項各号に規定する基準を考慮して定める時間の授業をもって1単位とする。

3 前2項の規定にかかわらず、学位論文の作成に関する授業科目を設定する場合において、これらの学修の成果を評価して単位を与えることが適切と認められる場合には、必要な学修等を考慮して、単位数を定める。

(履修基準)

第3条 学生は、別表2に定める基準に従って、所定の単位を履修しなければならない。

(指導教員)

第4条 学生は、主指導教員1名及び副指導教員2名以上で構成される指導教員グループから、授業科目の履修及び学位論文作成等の指導を受けるものとする。

2 学修上又は研究指導上、主指導教員又は副指導教員を変更する場合には、学生が所属する専攻の専攻長又は副専攻長は、速やかに情報工学府長（以下「学府長」という。）に届け出こととする。

(履修計画及び履修方法)

第5条 学生は、主指導教員の指導により、当該年度において履修しようとする授業科目を決定し、主指導教員の承認を得て、所定の期日までに、履修申告しなければならない。

2 主指導教員が教育上有益と認めるときは、学生は、入学後に新たに開講された授業科目を履修することができるものとし、開講年度における科目の区分に従い、修了に必要な単位として取り扱うことができるものとする。ただし、別表3に定める教科及び教職に関する専門教育科目については、入学時の教職課程表によるものとする。

3 工学府又は生命体工学研究科（以下「他の学府等」という。）の授業科目の履修を希望する学生は、他の学府等の履修申告期間内に主指導教員の承認を得て、所定の受講願を情報工学部事務部に提出しなければならない。

4 学則第55条第1項の規定により、主指導教員が教育上有益と認めるときは、他の大学院の授業科目を履修し、情報工学府教授会（以下「教授会」という。）の審議を経て、修了要件単位に含めることができる。

5 学則第56条第2項の規定により、主指導教員が教育上有益と認めるときは、教授会の審議を経て、入学前に修得した単位を博士前期課程においては6単位（転入学の場合を除く。）、博士後期課程においては2単位（転入学の場合を除く。）を限度として、修了要件単位に含めることができる。

- 6 主指導教員が教育上有益と認めるときは、所定の手続きにより、情報工学部の授業科目を履修することができる。ただし、博士前期課程のみ、教授会の審議を経て、2単位を限度として修了要件単位に含めることができる。
- 7 前4項の規定により、授業科目を履修し、修得した単位は、合わせて10単位を限度として修了要件単位に含めることができる。
- 8 学生は、各学期について、合計が16単位を超える単位数の授業科目を履修申告することはできない。ただし、集中講義又はそれに準ずる形態で実施される授業科目及び別表2に定める「講究、特別実験及び演習」の科目区分に属する科目については、この単位数の上限に含めない。
- 9 前項の規定にかかわらず、学生が16単位を超える授業科目の履修を希望し、かつ、主指導教員が教育上有益であると認めて許可する場合、学生は、所定の手続きにより、16単位を超える授業科目を履修することができる。
- 10 学則第55条第2項の規定により、主指導教員が教育上有益と認めるときは、教授会の審議を経て、他の大学院又は研究所等において研究指導を受けることができる。ただし、博士前期課程の学生について認める場合には、当該研究指導を受ける期間は、1年を超えないものとする。

(長期にわたる教育課程の履修)

第5条の2 学生が職業を有していることにより、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することを希望する旨を申し出たときは、別に定めるところにより、その計画的な履修を認めることができる。

(学位論文の提出)

第6条 学生は、主指導教員の承認を得て、所定の期日までに学府長を経て学位論文を学長に提出しなければならない。

- 2 学位論文は、課程の修了に必要な単位を修得した者又は修得見込みの者でなければ提出することができない。
(成績の評価及び単位の授与)

第7条 授業科目の試験の成績は100点満点で評価し、60点以上を合格、60点未満を不可とする。

- 2 合格した科目的成績を評語で表示する場合には、次の基準によるものとする。
 - (1) 秀又はA 90～100点
 - (2) 優又はB 80～89点
 - (3) 良又はC 70～79点
 - (4) 可又はD 60～69点
 - (5) 不可又はF 0～59点
- 3 授業科目を履修の上、当該授業科目の授業時間数の3分の2以上出席し、かつ試験に合格した者に所定の単位を与える。
- 4 第2条の2第3項に規定する授業科目については、適切な方法により学修の成果を評価して単位を与えることができる。
- 5 学生は、成績評価に対して不服があり、担当教員の説明に納得できない場合は、学府長に理由を添えて異議を申し立てることができる。
- 6 既修得単位の取消し及び更新はできない。

(GPAによる総合成績の評価)

第7条の2 学生の総合的な成績は、GPA (Grade Point Average) を用いて評価する。

- 2 GPAは、学生が履修した全ての授業科目について、評価点 (Grade Point) をつけ、この評価点を各々の授業科目の単位数による加重をつけて平均した値である。成績評価を評価点に換算する場合は、次の基準に従う。

90点～100点 4.0

85点～89点 3.5

80点～	84点	3.0
75点～	79点	2.5
70点～	74点	2.0
65点～	69点	1.5
60点～	64点	1.0
0点～	59点	0

3 第5条第6項及び学則第56条の規定により単位認定された授業科目並びに修了要件に加算されない授業科目は、GPAの計算の対象には含めない。

4 同じ授業科目を異なる年度にわたって複数回履修した場合、各々の履修年度における授業科目の評価点がGPAの計算の対象となる。

(最終試験)

第8条 最終試験は、学位論文を提出した者に対して行い、学位論文を中心として、これに関連する事項について口頭又は筆答により行う。

(学位論文及び最終試験の評価)

第9条 学位論文の審査及び最終試験の成績の評価は、合格及び不合格をもって表示するものとする。

(再審査及び再試験)

第10条 学位論文の審査及び最終試験に不合格になった者は、教授会の審議を経て、学府長の承認を得たうえで、再審査及び再試験を受けることができる。

(教育職員免許状の取得)

第11条 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）による教育職員専修免許状を取得しようとする者は、別表3に定める基準に従って、所定の単位を履修しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、学生は九州工業大学情報工学部学修細則（平成8年九工大細則第8号。以下「学部細則」という。）第18条に定める教職課程の授業科目を履修することができる。ただし、それにより修得した単位は、課程修了に必要な単位には含めない。

(試験における不正行為)

第12条 試験において不正行為を行った学生に対しては、学部細則第26条の規定を準用する。

附 則（最終改正分）

1 この細則は、平成28年4月1日から施行する。

2 この細則の施行日前に入学した学生については、改正後の第5条第2項及び教授会に関する規定を除き、なお従前の例による。

履修課程表

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
《基礎科目》		
情報数学特論	2	1~2
数学基礎特論	2	1~2
位相空間論特論	2	1~2
代数系特論Ⅰ	2	1~2
代数系特論Ⅱ	2	1~2
変換群論特論	2	1~2
幾何学特論	2	1~2
代数幾何学特論	2	1~2
実解析学特論	2	1~2
関数解析学特論	2	1~2
非線形現象特論	2	1~2
マイクロ流体工学特論	2	1~2
電磁気学特論	2	1~2
情報教育特論	2	1~2
情報社会学	2	1~2
認知心理学特論	2	1~2
言語文化特論	2	1~2
文化人類学特論	2	1~2
現代世間学特論	2	1~2
近代ドイツ哲学特論	2	1~2
デザインシンキング	1	1~2
デジタルメイキング	1	1~2
総合英語ワークショップ501	2	1~2
総合英語ワークショップ502	2	1~2
総合英語ワークショップ511	1	1~2
総合英語ワークショップ521	1	1~2
総合英語ワークショップ512	1	1~2
総合英語ワークショップ522	1	1~2
科学技術日本語	1	1~2
《情報科目》		
算法表現特論	2	1~2
代数的組合せ論特論	2	1~2
オートマトンと言語特論	2	1~2
ソフトウェア工学特論	2	1~2
大規模データベース特論	2	1~2
知識ベース特論Ⅰ	2	1~2
知識ベース特論Ⅱ	2	1~2
計算機システム特論Ⅰ	2	1~2
計算機システム特論Ⅱ	2	1~2
バイオデバイス特論	2	1~2
情報処理機構特論	2	1~2
コンピュータビジョン特論Ⅰ	2	1~2
コンピュータビジョン特論Ⅱ	2	1~2
コンピュータグラフィックス特論Ⅰ	2	1~2
推論と学習特論	2	1~2
言語処理工学特論	2	1~2
自然言語処理特論Ⅰ	2	1~2
パターン認識特論Ⅰ	2	1~2

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
パターン理解特論	2	1~2
現代信号解析特論	2	1~2
アルゴリズム工学特論	2	1~2
最適化理論特論	2	1~2
データサイエンス特論	2	1~2
コンピュータグラフィックス特論Ⅱ	2	1~2
バイオイメージデータ解析特論	2	1~2
バイオインフォマティクス特論	2	1~2
分子計算法特論	2	1~2
バイオシミュレーション特論	2	1~2
生命情報工学特論	2	1~2
生体機能情報特論	2	1~2
脳波工学特論	2	1~2
デジタル画像処理特論	2	1~2
先端画像処理特論	2	1~2
統計的学習特論	2	1~2
情報回路特論	2	1~2
情報物性特論	2	1~2
ロボットセンサ処理特論	2	1~2
C A E 特論	2	1~2
統計的パターン認識特論	2	1~2
マルチメディアセキュリティ特論	2	1~2
ロバスト制御特論	2	1~2
論理と証明特論	2	1~2
人工知能特論	2	1~2
ファジィ情報理論特論	2	1~2
確率数値解析特論	2	1~2
機械学習特論:理論とアルゴリズム	2	1~2
プログラミング言語と処理系特論	2	1~2
プログラミング言語と処理系特論Ⅱ	2	1~2
プロジェクトマネジメント特論	2	1~2
システムアーキテクチャ特論	2	1~2
ビジネス・モデリング特論	2	1~2
企業情報システム特論	2	1~2
クラウド開発型プロジェクト	3	1~2
クラウド発展プロジェクト	3	1~2
コンピューションナルセキュリティ	2	1~2
情報駆動設計特論Ⅰ	2	1~2
情報駆動設計特論Ⅱ	2	1~2
《対象分野科目》		
自然言語処理特論Ⅱ	2	1~2
パターン認識特論Ⅱ	2	1~2
動画像処理特論	2	1~2
計算量理論特論	2	1~2
音声情報処理特論	2	1~2
マルチメディア工学特論	2	1~2
ユーザーモデリング特論	2	1~2
認識プログラミング総合実習Ⅰ	2	1~2
超伝導工学特論	2	1~2

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
マイクロシステム特論	2	1~2
デジタル信号処理特論	2	1~2
ハードウェア・ソフトウェア協調設計特論	2	1~2
応用超伝導特論	2	1~2
ナノデバイス科学特論	2	1~2
機能性材料特論	2	1~2
磁気記録工学特論	2	1~2
半導体真空技術特論	2	1~2
ネットワークデザイン特論	2	1~2
ネットワークマネージメント特論	2	1~2
ネットワークアーキテクチャ特論	2	1~2
ソフトコンピューティング特論	2	1~2
無線モバイルネットワーク特論	2	1~2
有機エレクトロニクス特論	2	1~2
電子材料工学特論	2	1~2
半導体トピックセミナー	2	1~2
自動車工学特論	2	1~2
技術マネジメントと実践論理	2	1~2
グローバル技術マネジメント	2	1~2
情報工学実践セミナーI	1	1~2
情報工学実践セミナーII	1	1~2
大学院実践演習I	2	1~2
大学院実践演習II	2	1~2
大学院実践演習III	2	1~2
問題解決型プロジェクトI	2	1~2
問題解決型プロジェクトII	2	1~2
問題解決型プロジェクトIII	2	1~2
企業実習I	1	1~2
企業実習II	2	1~2
企業実習III	2	1~2
企業実習IV	2	1~2
国際インターンシップI	1	1~2
国際インターンシップII	2	1~2
国際インターンシップIII	2	1~2
国際インターンシップIV	2	1~2
グローバル情報学研究I	1	1~2
グローバル情報学研究II	2	1~2
グローバル情報学研究III	2	1~2
グローバル情報学研究IV	2	1~2
情報工学特別研究I	1	1~2
情報工学特別研究II	2	1~2
情報工学特別研究III	2	1~2
情報工学特別研究IV	2	1~2
《イミグラン特科目》		
プログラミング	2	1~2
データ構造とアルゴリズム	2	1~2
オブジェクト指向プログラミング	2	1~2
計算機アーキテクチャ	2	1~2
《講究、特別実験及び演習》		

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
先端情報講究 I	2	1~2
先端情報講究 II	2	1~2
先端情報特別実験及び演習 I	6	1~2
先端情報特別実験及び演習 II	6	1~2

2 学際情報工学専攻

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
《基礎科目》		
情報数学特論	2	1~2
数学基礎特論	2	1~2
位相空間論特論	2	1~2
代数系特論Ⅰ	2	1~2
代数系特論Ⅱ	2	1~2
変換群論特論	2	1~2
幾何学特論	2	1~2
代数幾何学特論	2	1~2
実解析学特論	2	1~2
関数解析学特論	2	1~2
非線形現象特論	2	1~2
マイクロ流体工学特論	2	1~2
電磁気学特論	2	1~2
情報教育特論	2	1~2
情報社会学	2	1~2
認知心理学特論	2	1~2
言語文化特論	2	1~2
文化人類学特論	2	1~2
現代世間学特論	2	1~2
近代ドイツ哲学特論	2	1~2
デザインシンキング	1	1~2
デジジョンメイキング	1	1~2
総合英語ワークショップ501	2	1~2
総合英語ワークショップ502	2	1~2
総合英語ワークショップ511	1	1~2
総合英語ワークショップ521	1	1~2
総合英語ワークショップ512	1	1~2
総合英語ワークショップ522	1	1~2
科学技術日本語	1	1~2
《情報科目》		
算法表現特論	2	1~2
代数的組合せ論特論	2	1~2
オートマトンと言語特論	2	1~2
ソフトウェア工学特論	2	1~2
大規模データベース特論	2	1~2
知識ベース特論Ⅰ	2	1~2
知識ベース特論Ⅱ	2	1~2
計算機システム特論Ⅰ	2	1~2
計算機システム特論Ⅱ	2	1~2
バイオデバイス特論	2	1~2
情報処理機構特論	2	1~2
コンピュータビジョン特論Ⅰ	2	1~2
コンピュータビジョン特論Ⅱ	2	1~2
コンピュータグラフィックス特論Ⅰ	2	1~2
推論と学習特論	2	1~2
言語処理工学特論	2	1~2
自然言語処理特論Ⅰ	2	1~2
パターン認識特論Ⅰ	2	1~2

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
パターン理解特論	2	1~2
現代信号解析特論	2	1~2
アルゴリズム工学特論	2	1~2
最適化理論特論	2	1~2
データサイエンス特論	2	1~2
コンピュータグラフィックス特論Ⅱ	2	1~2
バイオイメージデータ解析特論	2	1~2
バイオインフォマティクス特論	2	1~2
分子計算法特論	2	1~2
バイオシミュレーション特論	2	1~2
生命情報工学特論	2	1~2
生体機能情報特論	2	1~2
脳波工学特論	2	1~2
デジタル画像処理特論	2	1~2
先端画像処理特論	2	1~2
統計的学習特論	2	1~2
情報回路特論	2	1~2
情報物性特論	2	1~2
ロボットセンサ処理特論	2	1~2
C A E 特論	2	1~2
統計的パターン認識特論	2	1~2
マルチメディアセキュリティ特論	2	1~2
ロバスト制御特論	2	1~2
論理と証明特論	2	1~2
人工知能特論	2	1~2
ファジイ情報理論特論	2	1~2
確率数値解析特論	2	1~2
機械学習特論：理論とアルゴリズム	2	1~2
プログラミング言語と処理系特論	2	1~2
プログラミング言語と処理系特論Ⅱ	2	1~2
プロジェクトマネジメント特論	2	1~2
システムアーキテクチャ特論	2	1~2
ビジネス・モデリング特論	2	1~2
企業情報システム特論	2	1~2
クラウド開発型プロジェクト	3	1~2
クラウド発展プロジェクト	3	1~2
コンピューションナルセキュリティ	2	1~2
情報駆動設計特論Ⅰ	2	1~2
情報駆動設計特論Ⅱ	2	1~2
《対象分野科目》		
知能ロボット特論	2	1~2
システムデザイン特論	2	1~2
ロバスト安定論特論	2	1~2
光波工学特論	2	1~2
バイオシステム制御特論	2	1~2
計算力学特論	2	1~2
熱システム特論	2	1~2
流動システム特論	2	1~2
トライボロジー特論	2	1~2

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
メカトロシステム特論	2	1~2
ロボティクス設計特論	2	1~2
センサ・アクチュエータ特論	2	1~2
知的ロボット制御特論	2	1~2
応用運動学特論	2	1~2
ナノマイクロエンジニアリング特論	2	1~2
機械システム特別講義I	2	1~2
知能化機械システム特論	2	1~2
超精密ナノマシニング特論	2	1~2
燃焼工学特論	2	1~2
デイジタル生産	2	1~2
遺伝情報特論	2	1~2
生体分子情報特論	2	1~2
細胞情報伝達特論	2	1~2
生体分析化学特論	2	1~2
生命化学特論	2	1~2
微生物学特論	2	1~2
医用化学工学特論	2	1~2
神経行動学特論	2	1~2
構造生物学特論	2	1~2
医用工学特論	2	1~2
デザイン思考と医療ビジネス入門	1	1~2
バイオメディカルデザイン演習I	2	1~2
バイオメディカルデザイン演習II	2	1~2
語用論	2	1~2
半導体トピックセミナー	2	1~2
自動車工学特論	2	1~2
技術マネジメントと実践論理	2	1~2
グローバル技術マネジメント	2	1~2
情報工学実践セミナーI	1	1~2
情報工学実践セミナーII	1	1~2
大学院実践演習I	2	1~2
大学院実践演習II	2	1~2
大学院実践演習III	2	1~2
問題解決型プロジェクトI	2	1~2
問題解決型プロジェクトII	2	1~2
問題解決型プロジェクトIII	2	1~2
企業実習I	1	1~2
企業実習II	2	1~2
企業実習III	2	1~2
企業実習IV	2	1~2
国際インターンシップI	1	1~2
国際インターンシップII	2	1~2
国際インターンシップIII	2	1~2
国際インターンシップIV	2	1~2
グローバル情報学研究I	1	1~2
グローバル情報学研究II	2	1~2
グローバル情報学研究III	2	1~2
グローバル情報学研究IV	2	1~2

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
情報工学特別研究Ⅰ	1	1~2
情報工学特別研究Ⅱ	2	1~2
情報工学特別研究Ⅲ	2	1~2
情報工学特別研究Ⅳ	2	1~2
《イミグラン特科目》		
プログラミング	2	1~2
データ構造とアルゴリズム	2	1~2
オブジェクト指向プログラミング	2	1~2
計算機アーキテクチャ	2	1~2
《講究、特別実験及び演習》		
学際情報講究Ⅰ	2	1~2
学際情報講究Ⅱ	2	1~2
学際情報講究Ⅲ	2	1~2
学際情報特別実験及び演習Ⅰ	6	1~2
学際情報特別実験及び演習Ⅱ	6	1~2
学際情報特別実験及び演習Ⅲ	6	1~2

3 情報創成工学専攻

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
《基礎科目》		
情報 数 学 特 論	2	1~2
数 学 基 础 特 論	2	1~2
位 相 空 間 論 特 論	2	1~2
代 数 系 特 論 I	2	1~2
代 数 系 特 論 II	2	1~2
変 換 群 論 特 論	2	1~2
幾 何 学 特 論	2	1~2
代 数 幾 何 学 特 論	2	1~2
実 解 析 学 特 論	2	1~2
関 数 解 析 学 特 論	2	1~2
非 線 形 現 象 特 論	2	1~2
マイクロ流体工学特論	2	1~2
電 磁 気 学 特 論	2	1~2
情 報 教 育 特 論	2	1~2
情 報 社 会 学	2	1~2
認 知 心 理 学 特 論	2	1~2
言 語 文 化 特 論	2	1~2
文 化 人 類 学 特 論	2	1~2
現 代 世 間 学 特 論	2	1~2
近 代 ド イ ツ 哲 学 特 論	2	1~2
デ ザ イ ン シ ン キ ン グ	1	1~2
デ シ ジ ョ ン メ イ キ ン グ	1	1~2
総 合 英 語 ワークショッピング 501	2	1~2
総 合 英 語 ワークショッピング 502	2	1~2
総 合 英 語 ワークショッピング 511	1	1~2
総 合 英 語 ワークショッピング 521	1	1~2
総 合 英 語 ワークショッピング 512	1	1~2
総 合 英 語 ワークショッピング 522	1	1~2
科 学 技 術 日 本 語	1	1~2
《情報科目》		
算 法 表 現 特 論	2	1~2
代 数 的 組 合 せ 論 特 論	2	1~2
オ ー ト マ ト ン と 言 語 特 論	2	1~2
ソ フ ト ウ ェ ア 工 学 特 論	2	1~2
大 規 模 デ ー タ ベ ー ス 特 論	2	1~2
知 識 ベ ー ス 特 論 I	2	1~2
知 識 ベ ー ス 特 論 II	2	1~2
計 算 機 シ ス テ ム 特 論 I	2	1~2
計 算 機 シ ス テ ム 特 論 II	2	1~2
バ イ オ デ バ イ ス 特 論	2	1~2
情 報 处 理 機 構 特 論	2	1~2
コンピュータビジョン特論 I	2	1~2
コンピュータビジョン特論 II	2	1~2
コンピュータグラフィックス特論 I	2	1~2
推 論 と 学 習 特 論	2	1~2
言 語 处 理 工 学 特 論	2	1~2
自 然 言 語 处 理 特 論 I	2	1~2
パ タ ー ン 認 識 特 論 I	2	1~2

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
パターン理解特論	2	1~2
現代信号解析特論	2	1~2
アルゴリズム工学特論	2	1~2
最適化理論特論	2	1~2
データサイエンス特論	2	1~2
コンピュータグラフィックス特論Ⅱ	2	1~2
バイオイメージデータ解析特論	2	1~2
バイオインフォマティクス特論	2	1~2
分子計算法特論	2	1~2
バイオシミュレーション特論	2	1~2
生命情報工学特論	2	1~2
生体機能情報特論	2	1~2
脳波工学特論	2	1~2
デジタル画像処理特論	2	1~2
先端画像処理特論	2	1~2
統計的学習特論	2	1~2
情報回路特論	2	1~2
情報物性特論	2	1~2
ロボットセンサ処理特論	2	1~2
C A E 特論	2	1~2
統計的パターン認識特論	2	1~2
マルチメディアセキュリティ特論	2	1~2
ロバスト制御特論	2	1~2
論理と証明特論	2	1~2
人工知能特論	2	1~2
ファジー情報理論特論	2	1~2
確率数値解析特論	2	1~2
機械学習特論：理論とアルゴリズム	2	1~2
プログラミング言語と処理系特論	2	1~2
プログラミング言語と処理系特論Ⅱ	2	1~2
プロジェクトマネジメント特論	2	1~2
システムアーキテクチャ特論	2	1~2
ビジネス・モデリング特論	2	1~2
企業情報システム特論	2	1~2
クラウド開発型プロジェクト	3	1~2
クラウド発展プロジェクト	3	1~2
コンピューションナルセキュリティ	2	1~2
情報駆動設計特論Ⅰ	2	1~2
情報駆動設計特論Ⅱ	2	1~2
《対象分野科目》		
高信頼性設計論	2	1~2
システムLSI設計論	2	1~2
L S I 設計特論	2	1~2
集積回路設計特論	2	1~2
システム・アプローチ	2	1~2
リアルタイム・システム	2	1~2
仮想空間論	2	1~2
思考モデリング	2	1~2
マルチメディア表現特論	2	1~2

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
ヒューマン・インターフェース	2	1~2
OSと仮想化特論	2	1~2
運動とメカニズム	2	1~2
生命機能構造連関特論	2	1~2
情報創成特論Ⅰ	2	1~2
情報創成特論Ⅱ	2	1~2
ネットワーク経済学	2	1~2
パーソナルソフトウェアプロセス計画演習	2	1~2
パーソナルソフトウェアプロセス品質演習	2	1~2
チームソフトウェアプロセス演習Ⅰ	2	1~2
チームソフトウェアプロセス演習Ⅱ	2	1~2
半導体トピックセミナー	2	1~2
自動車工学特論	2	1~2
技術マネジメントと実践論理	2	1~2
グローバル技術マネジメント	2	1~2
情報工学実践セミナーⅠ	1	1~2
情報工学実践セミナーⅡ	1	1~2
大学院実践演習Ⅰ	2	1~2
大学院実践演習Ⅱ	2	1~2
大学院実践演習Ⅲ	2	1~2
問題解決型プロジェクトⅠ	2	1~2
問題解決型プロジェクトⅡ	2	1~2
問題解決型プロジェクトⅢ	2	1~2
企業実習Ⅰ	1	1~2
企業実習Ⅱ	2	1~2
企業実習Ⅲ	2	1~2
企業実習Ⅳ	2	1~2
国際インターンシップⅠ	1	1~2
国際インターンシップⅡ	2	1~2
国際インターンシップⅢ	2	1~2
国際インターンシップⅣ	2	1~2
グローバル情報学研究Ⅰ	1	1~2
グローバル情報学研究Ⅱ	2	1~2
グローバル情報学研究Ⅲ	2	1~2
グローバル情報学研究Ⅳ	2	1~2
情報工学特別研究Ⅰ	1	1~2
情報工学特別研究Ⅱ	2	1~2
情報工学特別研究Ⅲ	2	1~2
情報工学特別研究Ⅳ	2	1~2
《イミグラント科目》		
プログラミング	2	1~2
データ構造とアルゴリズム	2	1~2
オブジェクト指向プログラミング	2	1~2
計算機アーキテクチャ	2	1~2
《講究、特別実験及び演習》		
プロジェクト研究	8	1~2
情報創成講究	2	1~2
情報創成特別実験及び演習	6	1~2

4 情報工学専攻

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
《基礎科目》		
情報数学特論	2	1~3
数学基礎特論	2	1~3
位相空間論特論	2	1~3
代数系特論Ⅰ	2	1~3
代数系特論Ⅱ	2	1~3
変換群論特論	2	1~3
幾何学特論	2	1~3
代数幾何学特論	2	1~3
実解析学特論	2	1~3
関数解析学特論	2	1~3
非線形現象特論	2	1~3
マイクロ流体工学特論	2	1~3
電磁気学特論	2	1~3
情報教育特論	2	1~3
情報社会学	2	1~3
認知心理学特論	2	1~3
言語文化化特論	2	1~3
文化人類学特論	2	1~3
現代世間字特論	2	1~3
近代ドイツ哲学特論	2	1~3
デザインシンキング	1	1~3
デジションメイキング	1	1~3
総合英語ワークショップ501	2	1~3
総合英語ワークショップ502	2	1~3
総合英語ワークショップ511	1	1~3
総合英語ワークショップ521	1	1~3
総合英語ワークショップ512	1	1~3
総合英語ワークショップ522	1	1~3
科学技術日本語	1	1~3
《情報科目》		
算法表現特論	2	1~3
代数的組合せ論特論	2	1~3
オートマトンと言語特論	2	1~3
ソフトウェア工学特論	2	1~3
大規模データベース特論	2	1~3
知識ベース特論Ⅰ	2	1~3
知識ベース特論Ⅱ	2	1~3
計算機システム特論Ⅰ	2	1~3
計算機システム特論Ⅱ	2	1~3
バイオデバイス特論	2	1~3
情報処理機構特論	2	1~3
コンピュータビジョン特論Ⅰ	2	1~3
コンピュータビジョン特論Ⅱ	2	1~3
コンピュータグラフィックス特論Ⅰ	2	1~3
推論と学習特論	2	1~3
言語処理工学特論	2	1~3
自然言語処理特論Ⅰ	2	1~3
パターン認識特論Ⅰ	2	1~3

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
パターン理解特論	2	1~3
現代信号解析特論	2	1~3
アルゴリズム工学特論	2	1~3
最適化理論特論	2	1~3
データサイエンス特論	2	1~3
コンピュータグラフィックス特論Ⅱ	2	1~3
バイオイメージデータ解析特論	2	1~3
バイオインフォマティクス特論	2	1~3
分子計算法特論	2	1~3
バイオシミュレーション特論	2	1~3
生命情報工学特論	2	1~3
生体機能情報特論	2	1~3
脳波工学特論	2	1~3
デジタル画像処理特論	2	1~3
先端画像処理特論	2	1~3
統計的学習特論	2	1~3
情報回路特論	2	1~3
情報物性特論	2	1~3
ロボットセンサ処理特論	2	1~3
C A E 特論	2	1~3
統計的パターン認識特論	2	1~3
マルチメディアセキュリティ特論	2	1~3
ロバスト制御特論	2	1~3
論理と証明特論	2	1~3
人工知能特論	2	1~3
ファジー情報理論特論	2	1~3
確率数値解析特論	2	1~3
機械学習特論:理論とアルゴリズム	2	1~3
プログラミング言語と処理系特論	2	1~3
プログラミング言語と処理系特論Ⅱ	2	1~3
プロジェクトマネジメント特論	2	1~3
システムアーキテクチャ特論	2	1~3
ビジネス・モデリング特論	2	1~3
企業情報システム特論	2	1~3
クラウド開発型プロジェクト	3	1~3
クラウド発展プロジェクト	3	1~3
コンピュテーションナルセキュリティ	2	1~3
情報駆動設計特論Ⅰ	2	1~3
情報駆動設計特論Ⅱ	2	1~3
《対象分野科目》		
自然言語処理特論Ⅱ	2	1~3
パターン認識特論Ⅱ	2	1~3
動画像処理特論	2	1~3
計算量理論特論	2	1~3
音声情報処理特論	2	1~3
マルチメディア工学特論	2	1~3
ユーザーモデリング特論	2	1~3
思考モデリング	2	1~3
認識プログラミング総合実習Ⅰ	2	1~3

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
超伝導工学特論	2	1~3
マイクロシステム特論	2	1~3
デジタル信号処理特論	2	1~3
ハードウェア・ソフトウェア協調設計特論	2	1~3
応用超伝導特論	2	1~3
ナノデバイス科学特論	2	1~3
機能性材料特論	2	1~3
磁気記録工学特論	2	1~3
半導体真空技術特論	2	1~3
ネットワークデザイン特論	2	1~3
ネットワークマネージメント特論	2	1~3
ネットワークアーキテクチャ特論	2	1~3
ソフトコンピューティング特論	2	1~3
無線モバイルネットワーク特論	2	1~3
有機エレクトロニクス特論	2	1~3
電子材料工学特論	2	1~3
知能ロボット特論	2	1~3
システムデザイン特論	2	1~3
ロバスト安定論特論	2	1~3
光波工学特論	2	1~3
バイオシステム制御特論	2	1~3
計算力学特論	2	1~3
熱システム特論	2	1~3
流動システム特論	2	1~3
トライボロジー特論	2	1~3
メカトロシステム特論	2	1~3
ロボティクス設計特論	2	1~3
センサ・アクチュエータ特論	2	1~3
知能ロボット制御特論	2	1~3
応用運動学特論	2	1~3
ナノマイクロエンジニアリング特論	2	1~3
機械システム特別講義I	2	1~3
知能化機械システム特論	2	1~3
超精密ナノマシニング特論	2	1~3
燃焼工学特論	2	1~3
デジタル生産	2	1~3
遺伝情報特論	2	1~3
生体分子情報特論	2	1~3
細胞情報伝達特論	2	1~3
生体分析化学特論	2	1~3
生命化学特論	2	1~3
微生物学特論	2	1~3
医用化学工学特論	2	1~3
神経行動学特論	2	1~3
構造生物学特論	2	1~3
医用工学特論	2	1~3
デザイン思考と医療ビジネス入門	1	1~3
バイオメディカルデザイン演習I	2	1~3
バイオメディカルデザイン演習II	2	1~3

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
語用論	2	1~3
高信頼性設計論	2	1~3
システムLSI設計論	2	1~3
LSI設計特論	2	1~3
集積回路設計特論	2	1~3
システム・アプローチ	2	1~3
リアルタイム・システム	2	1~3
仮想空間論	2	1~3
マルチメディア表現特論	2	1~3
ヒューマン・インターフェース	2	1~3
OSと仮想化特論	2	1~3
運動とメカニズム	2	1~3
生命機能構造連関特論	2	1~3
情報創成特論Ⅰ	2	1~3
情報創成特論Ⅱ	2	1~3
ネットワーク経済学	2	1~3
パーソナルソフトウェアプロセス計画演習	2	1~3
パーソナルソフトウェアプロセス品質演習	2	1~3
チームソフトウェアプロセス演習Ⅰ	2	1~3
チームソフトウェアプロセス演習Ⅱ	2	1~3
半導体トピックセミナー	2	1~3
自動車工学特論	2	1~3
技術マネジメントと実践論理	2	1~3
グローバル技術マネジメント	2	1~3
情報工学実践セミナーⅢ	1	1~3
情報工学実践セミナーⅣ	1	1~3
大学院実践演習Ⅰ	2	1~3
大学院実践演習Ⅱ	2	1~3
大学院実践演習Ⅲ	2	1~3
問題解決型プロジェクトⅠ	2	1~3
問題解決型プロジェクトⅡ	2	1~3
問題解決型プロジェクトⅢ	2	1~3
企業実習Ⅰ	1	1~3
企業実習Ⅱ	2	1~3
企業実習Ⅲ	2	1~3
企業実習Ⅳ	2	1~3
国際インターンシップⅠ	1	1~3
国際インターンシップⅡ	2	1~3
国際インターンシップⅢ	2	1~3
国際インターンシップⅣ	2	1~3
グローバル情報学研究Ⅰ	1	1~3
グローバル情報学研究Ⅱ	2	1~3
グローバル情報学研究Ⅲ	2	1~3
グローバル情報学研究Ⅳ	2	1~3
情報工学特別研究Ⅰ	1	1~3
情報工学特別研究Ⅱ	2	1~3
情報工学特別研究Ⅲ	2	1~3
情報工学特別研究Ⅳ	2	1~3
《特別講究》		

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
情報工学特別講究	6	1~3

別表2（第3条関係）

大学院情報工学府博士課程履修基準表

(先端情報工学専攻)

課 程	履 修 基 準
授業科目	博士前期課程
情 報 科 目	10単位以上
基 礎 科 目 対 象 分 野 科 目	<ul style="list-style-type: none"> ・講究 2 単位 ・特別実験及び演習 6 単位 ・その他の科目から 2 単位以上
イミグラント科目	非情報系学科出身の学生にあっては、情報工学府の指定する単位
修了要件単位	30 単位以上

「注」

- ① 履修基準については、修了要件単位を除き、情報工学府が必要と認める場合は、別に定めることがある。
- ② 基礎科目及び対象分野科目の「その他の科目」の2単位を超える単位については、他専攻の基礎科目、対象分野科目からも取得できるものとする。
- ③ 非情報系学科出身の学生の履修すべきイミグラント科目は、当該学生の学部における学修経験及び学府における研究計画を勘案して研究指導教員が指定するものとする。
- ④ ③により履修したイミグラント科目の単位のうち4単位までは、情報科目的履修基準10単位以上に含めることができるものとし、その単位数は、当該学生の学部における学修経験及び学府における研究計画を勘案して研究指導教員が指定する。
- ⑤ 「企業実習Ⅰ」～「(同)Ⅳ」及び「国際インターンシップⅠ」～「(同)Ⅳ」の単位は、前者と後者合計で7単位まで修了要件単位に含めることができる。

(学際情報工学専攻)

課程	履修基準
授業科目	博士前期課程
情報科目	8単位以上
基礎科目 対象分野科目	<ul style="list-style-type: none"> ・講究 2 単位 ・特別実験及び演習 6 単位 ・その他の科目から 2 単位以上
イミグラント科目	非情報系学科出身の学生にあっては、情報工学府の指定する単位
修了要件単位	30 単位以上

「注」

- ① 履修基準については、修了要件単位を除き、情報工学府が必要と認める場合は、別に定めることがある。
- ② 基礎科目及び対象分野科目の「その他の科目」の 2 単位を超える単位については、他専攻の基礎科目、対象分野科目からも取得できるものとする。
- ③ 非情報系学科出身の学生の履修すべきイミグラント科目は、当該学生の学部における学修経験及び学府における研究計画を勘案して研究指導教員が指定するものとする。
- ④ ③により履修したイミグラント科目の単位のうち 4 単位までは、情報科目の履修基準 8 単位以上に含めることができるるものとし、その単位数は、当該学生の学部における学修経験及び学府における研究計画を勘案して研究指導教員が指定する。
- ⑤ 「企業実習 I」～「(同) IV」及び「国際インターンシップ I」～「(同) IV」の単位は、前者と後者合計で 7 単位まで修了要件単位に含めることができる。

(情報創成工学専攻)

課程	履修基準
授業科目	博士前期課程
情報科目	6 単位以上
基礎科目 対象分野科目	<ul style="list-style-type: none"> ・講究 2 単位 ・特別実験及び演習 6 単位 ・プロジェクト研究 8 単位 ・その他の科目から 2 単位以上
イミグラント科目	非情報系学科出身の学生にあっては、情報工学府の指定する単位
修了要件単位	30 単位以上

「注」

- ① 履修基準については、修了要件単位を除き、情報工学府が必要と認める場合は、別に定めることがある。
- ② 基礎科目及び対象分野科目の「その他の科目」の 2 単位を超える単位については、他専攻の基礎科目、対象分野科目からも取得できるものとする。
- ③ 非情報系学科出身の学生の履修すべきイミグラント科目は、当該学生の学部における学修経験及び学府における研究計画を勘案して研究指導教員が指定するものとする。
- ④ ③により履修したイミグラント科目の単位のうち 2 単位までは、情報科目の履修基準 6 単位以上に含めることができるものとし、その単位数は、当該学生の学部における学修経験及び学府における研究計画を勘案して研究指導教員が指定する。
- ⑤ 「企業実習 I」～「(同) IV」及び「国際インターンシップ I」～「(同) IV」の単位は、前者と後者合計で 7 単位まで修了要件単位に含めることができる。

(情報工学専攻)

授業科目	課程	履修基準
	博士後期課程	
基礎科目		<ul style="list-style-type: none"> ・情報工学実践セミナーⅢ 1単位 ・特別講究 6単位
情報科目		<ul style="list-style-type: none"> ・その他の科目から 3単位以上
対象分野科目		(※他専攻、他の学府等及び他の大学院の授業科目については、教授会が認めた場合には修了要件単位に含める)
修了要件単位		10単位以上

「注」

- ① 履修基準については、修了要件単位を除き、情報工学府が必要と認める場合は、別に定めることがある。
- ② 修了要件の特別講究を除く4単位以上については、本学情報工学府博士前期課程を修了し、引き続き当該博士後期課程に進学した者は、博士前期課程で未履修の科目から修得すること。
- ③ 「企業実習Ⅰ」～「(同)Ⅳ」及び「国際インターンシップⅠ」～「(同)Ⅳ」の単位は、前者と後者合計で2単位まで修了要件単位に含めることができる。

別表3(第11条関係)

大学院情報工学府教職課程表

大学院において、教育職員専修免許状を取得するためには、教科又は教職に関する専門教育科目より、24単位以上修得しなければならない。

数学の専修免許を取得できる専攻（先端情報工学専攻、学際情報工学専攻）

情報の専修免許を取得できる専攻（先端情報工学専攻、学際情報工学専攻、情報創成工学専攻）

教職に関する専門教育科目（全専攻共通）（数学、情報共通）

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
情報教育特論	2	1～2

1 先端情報工学専攻

(1) 数学の教科に関する専門教育科目

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
数学表現技術特論	2	1~2
情報数学特論	2	1~2
非線形現象特論	2	1~2
数学基礎特論	2	1~2
位相空間論特論	2	1~2
代数系特論 I	2	1~2
代数系特論 II	2	1~2
変換群論特論	2	1~2
幾何学特論	2	1~2
代数幾何学特論	2	1~2
実解析学特論	2	1~2
関数解析学特論	2	1~2
代数的組合せ論特論	2	1~2
データサイエンス特論	2	1~2
バイオイメージデータ解析特論	2	1~2
計算量理論特論	2	1~2
ロバスト制御特論	2	1~2
論理と証明特論	2	1~2
ファジィ情報理論特論	2	1~2
確率数値解析特論	2	1~2

(2)情報の教科に関する専門教育科目

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
情報社会学	2	1~2
算法表現特論	2	1~2
オートマトンと言語特論	2	1~2
ソフトウェア工学特論	2	1~2
大規模データベース特論	2	1~2
知識ベース特論Ⅰ	2	1~2
知識ベース特論Ⅱ	2	1~2
計算機システム特論Ⅰ	2	1~2
計算機システム特論Ⅱ	2	1~2
バイオデバイス特論	2	1~2
情報処理機構特論	2	1~2
コンピュータビジョン特論Ⅰ	2	1~2
コンピュータビジョン特論Ⅱ	2	1~2
コンピュータグラフィックス特論Ⅰ	2	1~2
推論と学習特論	2	1~2
言語処理工学特論	2	1~2
自然言語処理特論Ⅰ	2	1~2
パターン認識特論Ⅰ	2	1~2
パターン理解特論	2	1~2
現代信号解析特論	2	1~2
アルゴリズム工学特論	2	1~2
最適化理論特論	2	1~2
コンピュータグラフィックス特論Ⅱ	2	1~2
バイオインフォマティクス特論	2	1~2
分子計算法特論	2	1~2
バイオシミュレーション特論	2	1~2
生命情報工学特論	2	1~2
ディジタル画像処理特論	2	1~2
先端画像処理特論	2	1~2
統計的学習特論	2	1~2
情報回路特論	2	1~2
情報物性特論	2	1~2
ロボットセンサ処理特論	2	1~2
統計的パターン認識特論	2	1~2
人工知能特論	2	1~2
プログラミング言語と処理系特論	2	1~2
プロジェクト・マネジメント特論	2	1~2
クラウド開発型プロジェクト	3	1~2
クラウド発展プロジェクト	3	1~2
動画像処理特論	2	1~2
マルチメディア工学特論	2	1~2
ユーザモデリング特論	2	1~2
L S I 設計特論	2	1~2
超伝導工学特論	2	1~2
マイクロシステム特論	2	1~2
ディジタル信号処理特論	2	1~2
ハードウェア・ソフトウェア協調設計特論	2	1~2
応用超伝導特論	2	1~2
機能性材料特論	2	1~2
磁気記録工学特論	2	1~2
ネットワークデザイン特論	2	1~2
ネットワークマネージメント特論	2	1~2
ネットワークアーキテクチャ特論	2	1~2
ソフトコンピューティング特論	2	1~2
無線モバイルネットワーク特論	2	1~2
有機エレクトロニクス特論	2	1~2

2 学際情報工学専攻

(1) 数学の教科に関する専門教育科目

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
数学表現技術特論	2	1~2
情報数学特論	2	1~2
非線形現象特論	2	1~2
数学基礎特論	2	1~2
位相空間論特論	2	1~2
代数系特論Ⅰ	2	1~2
代数系特論Ⅱ	2	1~2
変換群論特論	2	1~2
幾何学特論	2	1~2
代数幾何学特論	2	1~2
実解析学特論	2	1~2
関数解析学特論	2	1~2
代数的組合せ論特論	2	1~2
データサイエンス特論	2	1~2
バイオイメージデータ解析特論	2	1~2
計算力学特論	2	1~2
メカトロシステム特論	2	1~2
ロバスト制御特論	2	1~2
論理と証明特論	2	1~2
ファジィ情報理論特論	2	1~2
確率数値解析特論	2	1~2

(2) 情報の教科に関する専門教育科目

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
情報社会学	2	1~2
算法表現特論	2	1~2
オートマトンと言語特論	2	1~2
ソフトウェア工学特論	2	1~2
大規模データベース特論	2	1~2
知識ベース特論Ⅰ	2	1~2
知識ベース特論Ⅱ	2	1~2
計算機システム特論Ⅰ	2	1~2
計算機システム特論Ⅱ	2	1~2
バイオデバイス特論	2	1~2
情報処理機構特論	2	1~2
コンピュータビジョン特論Ⅰ	2	1~2
コンピュータビジョン特論Ⅱ	2	1~2
コンピュータグラフィックス特論Ⅰ	2	1~2
推論と学習特論	2	1~2
言語処理工学特論	2	1~2
自然言語処理特論Ⅰ	2	1~2
パターン認識特論Ⅰ	2	1~2
パターン理解特論	2	1~2
現代信号解析特論	2	1~2
アルゴリズム工学特論	2	1~2
最適化理論特論	2	1~2
コンピュータグラフィックス特論Ⅱ	2	1~2
バイオインフォマティクス特論	2	1~2
分子計算法特論	2	1~2
バイオシミュレーション特論	2	1~2
生命情報工学特論	2	1~2
デジタル画像処理特論	2	1~2
先端画像処理特論	2	1~2
統計的学習特論	2	1~2
情報回路特論	2	1~2
情報物性特論	2	1~2
ロボットセンサ処理特論	2	1~2
統計的パターン認識特論	2	1~2
人工知能特論	2	1~2
プログラミング言語と処理系特論	2	1~2
プロジェクト・マネジメント特論	2	1~2
クラウド開発型プロジェクト	3	1~2
クラウド発展プロジェクト	3	1~2
光波工学特論	2	1~2
知能ロボット特論	2	1~2
システムデザイン特論	2	1~2
流動システム特論	2	1~2
トライボロジー特論	2	1~2
ロボティクス設計特論	2	1~2
遺伝情報特論	2	1~2
細胞情報伝達特論	2	1~2
医用工学特論	2	1~2

3 情報創成工学専攻

情報の教科に関する専門教育科目

授業科目の名称	単位数	授業を行う年次
情報社会学	2	1~2
算法表現特論	2	1~2
オートマトンと言語特論	2	1~2
ソフトウェア工学特論	2	1~2
大規模データベース特論	2	1~2
知識ベース特論 I	2	1~2
知識ベース特論 II	2	1~2
計算機システム特論 I	2	1~2
計算機システム特論 II	2	1~2
バイオデバイス特論	2	1~2
情報処理機構特論	2	1~2
コンピュータビジョン特論 I	2	1~2
コンピュータビジョン特論 II	2	1~2
コンピュータグラフィックス特論 I	2	1~2
推論と学習特論	2	1~2
言語処理工学特論	2	1~2
自然言語処理特論 I	2	1~2
パターン認識特論 I	2	1~2
パターン理解特論	2	1~2
現代信号解析特論	2	1~2
アルゴリズム工学特論	2	1~2
最適化理論特論	2	1~2
コンピュータグラフィックス特論 II	2	1~2
バイオインフォマティクス特論	2	1~2
分子計算法特論	2	1~2
バイオシミュレーション特論	2	1~2
生命情報工学特論	2	1~2
デジタル画像処理特論	2	1~2
先端画像処理特論	2	1~2
統計的学習特論	2	1~2
情報回路特論	2	1~2
情報物性特論	2	1~2
ロボットセンサ処理特論	2	1~2
統計的パターン認識特論	2	1~2
論理と証明特論	2	1~2
人工知能特論	2	1~2
プログラミング言語と処理系特論	2	1~2
プロジェクト・マネジメント特論	2	1~2
クラウド開発型プロジェクト	3	1~2
クラウド発展プロジェクト	3	1~2
情報創成特論 I	2	1~2
情報創成特論 II	2	1~2
高信頼性設計論	2	1~2
システムLSI設計論	2	1~2
システム・アプローチ	2	1~2
デイジタル生産	2	1~2
リアルタイム・システム	2	1~2
システムアーキテクチャ特論	2	1~2
ネットワーク経済学	2	1~2
パーソナルソフトウェアプロセス計画演習	2	1~2
パーソナルソフトウェアプロセス計画演習	2	1~2
チームソフトウェアプロセス演習 I	2	1~2
チームソフトウェアプロセス演習 II	2	1~2
ビジネス・モデリング特論	2	1~2
仮想空間論	2	1~2
思考モデルング	2	1~2
マルチメディア表現特論	2	1~2
ヒューマン・インターフェース	2	1~2
O Sと仮想化特論	2	1~2